歴史２　第１章　近世の日本　（１）ヨーロッパ人との出会いと全国統一　＜基本問題①＞

組　　番　名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◎　織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の３人について述べた次のＡ～Ｃの文章をもとに，問いに答えなさい。

【Ａ】
《　ａ　》の家来として力を伸ばし，《　ａ　》の死後に他の大名や宗教勢力を押さえて全国統一を成し遂げた。
全国で（　①　）を実施し，田畑の面積や作物の取れ高，耕作者などを調べた。また，（　②　）令を出して，農民から武器を取り上げた。大陸への進出を企て，２回にわたり（　③　）に出兵した。

【Ｂ】
幼少期は（　④　）氏などの人質として過ごしたが，（　④　）氏がほろびた後，《　ａ　》と協力関係を結び，勢力を伸ばした。
《　ｂ　》の死後，（　⑤　）の戦いに勝って全国支配を成し遂げた。朝廷から（　⑥　）に任じられ，（　⑦　）を開いた。

【Ｃ】
１５６０年に（　④　）氏を（　⑧　）の戦いで破って勢力を大きく広げた後，度重なる戦いを経て，全国統一への道を一気に進めた。
（　⑨　）教勢力と対立した一方，（　⑩　）教を保護した。１５８２年，京都の（　⑪　）に滞在中，家来の（　⑫　）に攻められ自害した。

（１）織田信長，豊臣秀吉，徳川家康のそれぞれにあてはまる文章をＡ～Ｃの中から選び，記号で答えなさい。
（２）文中のａ，ｂに当てはまる人物名を答えなさい。

（３）文中の①～⑫に当てはまる言葉を答えなさい。

解答欄

（１）	織田信長（　　）	豊臣秀吉（　　）	徳川家康（　　）
（２）	ａ《　　》	ｂ《　　》	
（３）	①	②	③
	④	⑤	⑥
	⑦	⑧	⑨
	⑩	⑪	⑫

歴史２　第１章　近世の日本　（１）ヨーロッパ人との出会いと全国統一　＜基本問題②＞

組　　番　名前

◎　次の問いに答えなさい。

（１）戦国期（戦国時代）には，全国で戦国大名が勢力を争っていました。主な戦国大名の名前を３人，①～③に書きなさい。また，その戦国大名が，どのあたりを支配していたかがわかるように，地図の中に①～③の記号を書き入れなさい。

（２）下の資料を読んで，問いに答えなさい。

１せきの船が流れ着いた。そこには，どこの国から来たかもわからない，顔かたちも見たことがなく，言葉も通じない乗組員が乗っていた。彼らはある物を持っていた。それは，筒の長さが１ｍぐらいで，中は空洞の穴になっており，外はまっすぐで重く，穴の底はふさがっている。

①　この文に書かれている船の乗組員はどこの国から来たか，答えなさい。また「ある物」とは何か，答えなさい。

②　この「ある物」の別名にもなった，船が流れ着いた場所の名前を答えなさい。また，その場所を，右の地図中に矢印をつけてわかるように示しなさい。

③　上の文とほぼ同じ時期に，日本に「ある宗教」がもたらされました。その宗教の名前を答えなさい。またそれをもたらした人物名と，その人の出身国を答えなさい。

解答欄

（１）	①	②	③

（２）	①	国名	ある物
	②	場所の名前	
	③	宗教の名前	
		人物名	出身国

歴史２　第１章　近世の日本　（１）ヨーロッパ人との出会いと全国統一　＜応用問題①＞

組　　番　名前

（１）次の問いに答えなさい。

①　新しい航路を開拓した，次のａ～ｃにあてはまる人物名を答えなさい。

ａ　アフリカ西海岸を南下し，アフリカ南端の喜望峰を回り，アフリカ東海岸を北上して，インドに到達した。
ｂ　南アメリカ大陸東海岸を南下し，太平洋を西に渡った。この人自身は途中で死んでしまったが，船団はインド洋からアフリカ大陸を回り，世界一周を果たした。
ｃ　大西洋を西に向かい，アジアに向かおうとした。カリブ海の島に達し，そこをインドだと考えた。

②　当時のヨーロッパで，一時期は同じ重さの金と交換されたほどに珍重された，アジアで栽培された作物の名前を答えなさい。

③　ヨーロッパ諸国はアジアやアメリカ，アフリカの各地をそれぞれに武力で押さえ，自分の国の一部として支配しました。このような土地のことを何というか，答えなさい。

（２）次の問いに答えなさい。

①　１６世紀初めに起きた宗教の「新しい動き」は，何教についてのものか，答えなさい。また，この「新しい動き」のことを何というか，漢字４字で答えなさい。

②　それまでのその宗教のあり方を批判し，この「新しい動き」を始めた代表的な人物名を答えなさい。また，この新教を信仰する人々のことを何というか，答えなさい。

③　新教に批判をされた旧教を信仰する人々のことを何というか，答えなさい。また，世界各地にその教えを広げる活動の中心となった会派の名前を答えなさい。

解答欄

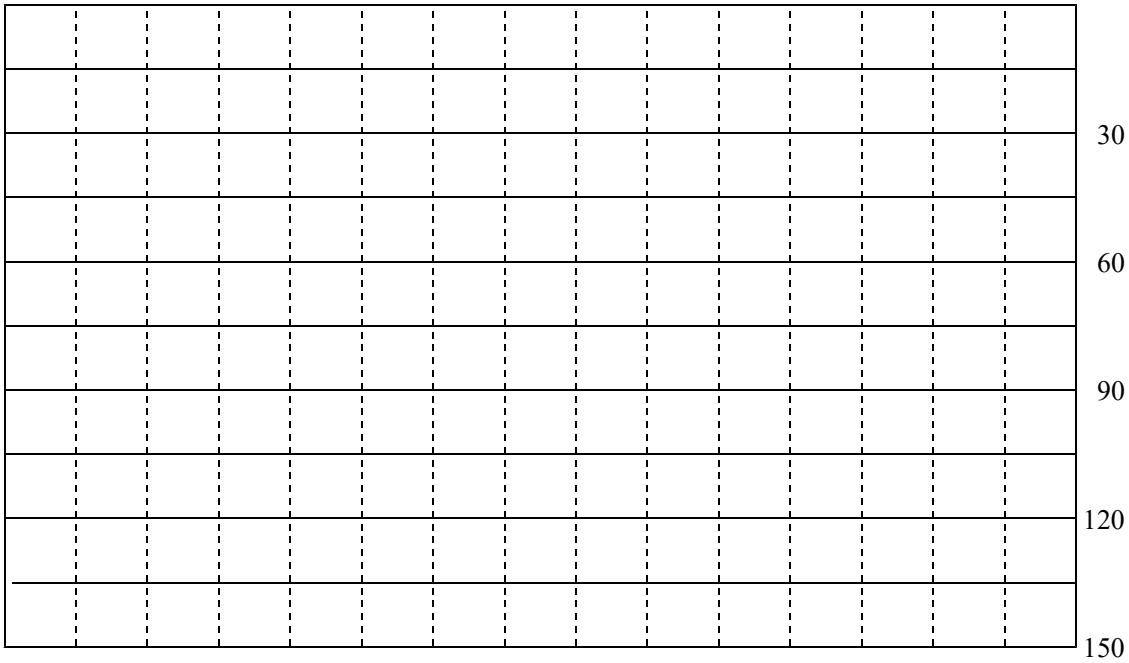
（１）	①	ａ	ｂ	ｃ
	②			
	③			
（２）	①	教	動き	
	②			
	③	教徒		

歴史２　第１章　近世の日本　（１）ヨーロッパ人との出会いと全国統一　＜応用問題②＞

組　　番　名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◎　豊臣秀吉が行った土地や人々を管理する政策は，全国支配を確かなものにする上で非常に重要であり，江戸時代に続く近世社会の仕組みを整えたとされます。この政策を二つ取り上げ，その内容について，１５０字以内で書きなさい。

解答欄

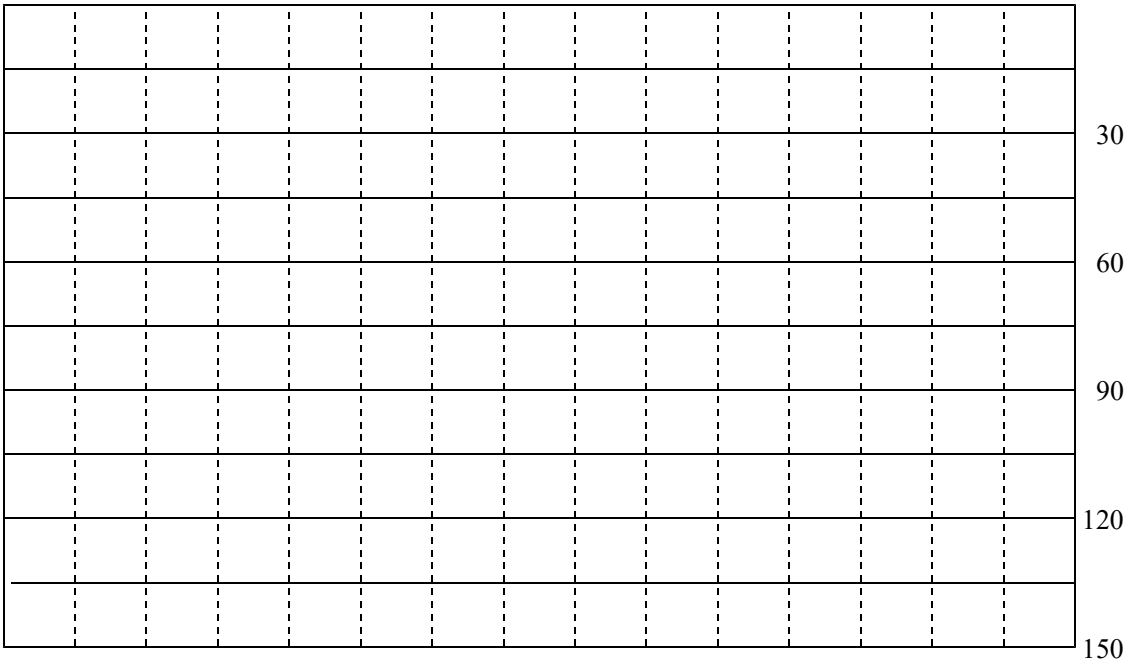


歴史２　第１章　近世の日本　（１）ヨーロッパ人との出会いと全国統一　＜応用問題③＞

組　　番　名前

◎　「バスコ・ダ・ガマは，織田信長以降の日本の社会に大きな影響を与えた」という論があります。
バスコ・ダ・ガマが織田信長以降の日本の社会に与えた影響について，１５０字以内で書きなさい。

解答欄



歴史２　第１章　近世の日本　（１）ヨーロッパ人との出会いと全国統一　＜　解答　＞

＜基本問題①＞

【解答】ア　織田信長（　C　）　　豊臣秀吉（　A　）　　徳川家康（　B　）

イ　a《　織田信長　》　　b《　豊臣秀吉　》

ウ　①（　(太閤)検地　）　②（　刀狩　）　③（　朝鮮　）

④（　今川　）　⑤（　関ヶ原　）　⑥（　征夷大将軍　）

⑦（　江戸幕府　）　⑧（　桶狭間　）　⑨（　仏　）

⑩（　キリスト　）　⑪（　本能寺　）　⑫（　明智光秀　）

＜基本問題②＞

【解答】（１）①，②，③のそれぞれ（　　）内に(伊達政宗，上杉謙信，武田信玄，北条早雲，朝倉義景，浅井長政，今川義元，毛利元就，長宗我部元親，島津貴久等から選び，記入する。地図に①，②，③の戦国大名が支配した場所を上の地図に記入する。

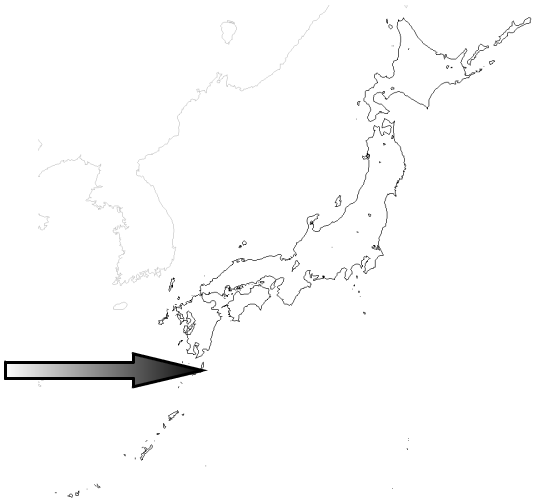
（２）①　国名(　ポルトガル　)　　ある物　　鉄砲(火縄銃)

②　場所(　種子島　)　　※右下の地図に矢印をつける

③　宗教の名前(　キリスト　)　人名(　フランシスコ＝ザビエル　)

出身国　(　スペイン　)

鹿児島県　大隅半島から南東 50 ㎞



＜応用問題①＞

【解答】（１）①　ａ（バスコ・ダ・ガマ）　ｂ（マゼラン）　ｃ（コロンブス）

②　胡椒（コショウ）

③　植民地

（２）①　キリスト教　動き（宗教改革）

②　ルター（マルティン＝ルター）　プロテスタント

③　カトリック教徒　イエズス会（耶蘇会）

＜応用問題②＞

【解答】○　**検地**により，全国の土地が石高による統一基準で表され，農民が土地を所有して年貢を納め，武士が石高で知行が与えられるようになった。**刀狩令**により，農民や寺社から刀などの武器を取り上げ，農民の一揆を防ぎ，耕作に専念させるようにした。これらの政策により，兵農分離が行われ，武士と農民の身分の区別がはっきりした。（１４９字）

【採点基準】

採　点　の　基　準
（文字数） ・１２０字以上で，配点通りに与える。 ・９０字～１１９字で，配点の８割程度与える。 ・９０字未満は，配点の５割程度与える。 （内容） ・「検地」「刀狩り」を取り上げ、その内容が正しく書いてあれば正解とする。

＜応用問題③＞

【解答】○　バスコ・ダ・ガマによりインド航路が開拓された。これにより，ヨーロッパ人の日本への来航，鉄砲やキリスト教などの伝来，南蛮貿易につながっている。鉄砲やキリスト教，南蛮文化などは，それらが伝えられてからの日本，特にそれらを政治や戦いなどにおおいに活用した織田信長以降の日本の社会に大きな影響を与えている。（１４９字）

【採点基準】

採　点　の　基　準
（文字数） ・１２０字以上で，配点通りに与える。 ・９０字～１１９字で，配点の８割程度与える。 ・９０字未満は，配点の５割程度与える。